



世界に希望を生み出そう

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

第2432回

通常例会／小杉苑

会長:山田 賀昭
副会長:平野 純也

幹事:村松 繁
副幹事:辻 孝之・大杉 暢彦



● 会長報告

山田 賀昭君



みなさんこんにちは、一週間がとても早く感じます。先々の事業も予定を立て進める毎日です、ますますせっかちになってまいります。頭の中

は時間以上に早く進んでおります。

7月14日は藤枝南クラブに訪問しご挨拶してきました。例会の雰囲気は会員同士にぎやかに会話が絶えない活気ある例会でした。挨拶では、自分の紹介と藤枝クラブ事業の卓話をいたしました。下記内容ご案内いたします。

2023.7.14 藤枝南ロータリークラブ クラブ訪問会長挨拶 2023-2024 年度、藤枝ロータリークラブ第 52 代会長を務めさせて頂く事になりました。山田賀昭です。本日は村松 繁 幹事と2名でご挨拶にお邪魔させて頂きました。よろしくお願ひいたします。

1995-96 年父が 24 代会長と努めましたので 28 年が経過して親子でクラブ会長を務めさせて頂きたく深く感謝申し上げます。

父を思い出すロータリーソングがあります。それでこそロータリーどこであっても やあ見つけた時には おいとよぶと ピアノサロン ・ 四季の 2 階 ・ ヤシの実さんについてカラオケです。この歌がながれた例会では、よく会員のみなさんから父さんにはよく世話になったあとと言われました。

昨年7月では樽井直前会長が藤枝クラブに訪問いただいたときには、父との思い出話をさせて頂きありがとうございました。

皆様には、大変お世話になりましたこと厚くお礼申し上げます。

日頃よりメンバーの皆様におかれましては、藤枝ロータリークラブへのご支援とご協力を賜り、誠に有難う御座います。今年度も変わらずご支援を賜りたくお願ひ申し上げます。

今週の水曜に渡邊博文会長、富澤賢一幹事様に早速、クラブ訪問して頂き誠に有難う御座い

ました。また、渡邊会長より丁寧なご挨拶を頂き重ねて御礼を申し上げます。今年の新年賀詞合同夜間例会も藤枝クラブにて担当させて頂き、無事に開催出来たのも一重に南クラブの皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。2024 年は、藤枝南クラブの皆様にご担当していただきます。合同開催できますこと楽しみにしております。

さて、今年の藤枝クラブのスローガンは、ロータリーの魅力を求めて・友愛と奉仕の実践を掲げスタートしました。4 年間のコロナで止まってしまった親睦事業も今年度から一歩ずつ進めていきたいと思ひます。

ロータリー財団補助金事業は順心高校インタクトクラブとの合同で合唱フェスティバルを12月10日 市民会館にて開催いたします。合唱フェスティバルは、順心高校インタクトクラブの顧問 曾根先生と必要とする事業について話し合い、2 つの案件があり開催する事決めました。1 つ目は、コロナ感染が続き飛沫感染の恐れから合唱をする機会がなくなり合唱部員が少なくなってしまう状態にあること、2 点目は、順心高校インタクトクラブ事業で点字の歌詞集を作成し視覚障害のある方に配布した事業がとても素晴らしい反響があったことを知り、視覚障害のある方をご招待して合唱フェスティバルを開催することを決めました。

今日みなさんのもとに交通安全四つのテストと車両用ステッカーをお持ち致しました。私の職業分類は染色業です。交通安全の旗を販売しております。そんな関係で交通安全社会を目指してこの四つのテストを作りましたので皆様にもご紹介いたします。自動車ステッカーは地域社会の中ではロータリーのマークはなかなか見つけることができないので皆さんの愛車に貼っていただきアピールすることを願って作りました。特殊シートで吸着するのは静電気接着するシートです。接着ノリは使っておりませんので跡が残らずボディを吹いて添えることで吸着します。是非、ロータリーの認知度向上にご利用ください。

最後に
藤枝南ロータリークラブの皆様のご健勝とご活躍とクラブのご発展をご祈念申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。
1年間宜しくお祈りします。有難う御座いました。以上となります。

本日の例会は 外部卓話 藤枝大祭にむけて 連合会会長 秋田広武様に卓話していただきます。開催にむけてコロナによる4年間のブランクがあり通年のようにスムーズに進みにくいと思います。藤枝 RC も藤枝市にとって大事な行事と認識して応援していきましょう。本日の例会よろしくお祈り申し上げます。

● **幹事報告** 村松 繁君

- ・ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま Vol. 280 が届きました。

● **出席報告** 青島 彰君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
27/40 67.50%	28/40 70.00%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 内田君 ○江崎君 ○大杉君 ○落合君
○勝又君 ○北島君 ○鈴木舜君 ○玉木君
仲田晃君 ○平野君 ○松田君 ○八木君
河森君 増田君

(2)メイクアップ者

北島君 (藤枝南 RC)

● **ゲスト**

グェン ハイ リンさん (米山奨学生)
藤枝大祭連合会 副会長 袴田 進吾様

● **スマイルBOX** 青島 彰君

・昨日と今日の静岡第一テレビにて機械やのバームクーヘンとして紹介されます。時間がありましたらごらんいただけましたら幸いです。6時50分ごろです。 仲田廣志君

スマイル累計額 37,000円

● **ロータリーの友紹介** 仲田 廣志君

『ロータリーの友 7月号紹介』



横5頁 ロータリーの友委員会委員長 高野 孫左衛門 (2012~13、2620地区) ガバナー記事 2023-24年度 RI 会長のゴードン R.マ

ッキナリー氏の「世界に希望を生みだそう」の会長テーマに沿えるよう、多くのロータリアンが「希望」を見いだし、生み出せることのできる活動のため、学びのヒントを提供できる「友」を目指してまいります。横組みの主流 RI 関係、国内クラブの奉仕活動事例を置き、縦組身に会員間の親睦を深め、ロータリーライフを豊かにするような記事を掲載しているのを通覧していただくとロータリーの動きが学べるよう工夫している。横6~17頁 2023-24年度 RI 会長の紹介記事 スコットランド出身 26歳でロータリー入会 職業 歯科医師

横18~35頁 2023-24年度 全国ガバナーの紹介記事

2620地区ガバナー 浜松ハーモニーRC 中村皇積ガバナー 54歳

全国34地区で、二番目に若い。一番若い方は、2520地区ガバナー北海道東部 紋別港RC 49歳 縦4~8頁 元厚生労働事務次官 村木厚子さんの記事

大学卒業後、労働省(元 厚生労働省)に入省。2009年 虚偽公文書作成及び行使の容疑で逮捕。2010年 無罪確定、厚生労働省大臣官房付で職場復帰。「女性がより活躍できる組織・社会づくり」での寄稿ですが、表題以上の多義に亘て興味深い内容ですので是非ご一読いただけましたら幸甚に存じます。

● **外部卓話**

藤枝大祭連合会 副会長 袴田 進吾様



藤枝大祭りについて～歴史と見どころ～

(自己紹介の後)

- ・ 藤枝大祭りの歴史や見どころについてお話をさせていただきます。
- ・ 藤枝大祭りは、寅年・巳年・申年・亥年の3年ごとに執り行いますが、昨年の令和4年寅年は新型コロナのため延期され、本年10月6日から8日に開催いたします。
- ・ 参加14区では、踊りの練習が始まり、屋台の準備が本格化しているところであり

【大祭りの歴史】

- ・ 動画をご覧くださいましたが、藤枝大祭りは、江戸時代はじめに さかのぼ 遡り、田中城の鬼門を守る守護神として田中城主に厚く保護されていた青山八幡宮の祭りの神輿に、付け祭りとして藤枝宿の町人の「練り」が添えられたのが原型と云われています。
- ・ 江戸の文化が町人文化であったように、宿場が栄え商人が財をなしてきますと、次第に祭りも大掛かりになっていき、江戸の かんだみょうじん ひ え さんのうじんじや 神田明神や日枝山王神社の祭りにならい、豪華な山車や勇ましい練りを披露するようになりました。
- ・ 万延元年・1860年の記録に、河原町・木町・上伝馬・白子・下伝馬・左車の山車が鶴や浦島太郎等の飾り物を載せたとあり、山車の上では上踊り、路上では地踊りが披露されていたようです。
- ・ 年々華美になり、ついには質素儉約令に相反すると、町役が役所に呼び出され嚴重注意を受け、若者どうしの派手な付き合い、遠国の振付芸者を招くこと、山車の派手な装飾などが肅清されたということもあったそうです。
- ・ 明治になると田中藩は廃止、神社の新たな格付け制度などを経て、明治22年市町村発布により、青山八幡宮は広幡村の郷社に、飽波神社が藤枝の郷社・総鎮守となりました。
- ・ その後しばらくは合同霊祭という方式がとられましたが、明治31年には分離し藤枝町内からの山車や練りは、飽波神社の例祭を飾るものとなりました。
- ・ 東京やその周辺では、山車の祭りから三社祭のような神輿の祭りに置き換わっていきましたが、藤枝では、配付したチラシの裏面に写真にあるように「さんそうこうらんがただし三層高欄型山車

が曳かれていました。

- ・ ちなみに、この写真は白子の近江屋さん・小西さんの前あたりで撮影されたものです。
- ・ しかし、明治40年代に入り電線が張り巡らされると、上に飾られた人形や縁起物は取り払われ、現在のような単層の屋台に姿を変えていきました。
- ・ 大正に、左車区出身の当時長唄界で一世を ふうび 風靡した6世「芳村伊十郎」と一門を迎え、長唄による上踊り、地踊りが行われ、これが各区に広まり長唄・地踊りのスタイルに整えられました。
- ・ 藤枝大祭りは、時代に合わせて変わるべきところは変え、残すべきものは残しながら、持続的に受け継がれてきた祭りだと言えます。



【大祭りのみどころ】

- ・ 6世伊十郎のゆかりで、現在も日本長唄協会会長の「8世伊十郎」師匠が左車の屋台で出演し、各区の屋台に、長唄・三味線・お囃子のフルメンバーの一流奏者が乗っています。藤枝大祭りのときは、歌舞伎座では長唄奏者の手配が困ると云われるほど、一流の奏者が藤枝に集結します。
- ・ 地方さん目当てに、遠方から長唄ファンが大祭りを見にくるそうです。
- ・ 平成15年に郷土史家「ようこう八木洋行」氏が全国のお祭りの調査を行い、全ての区が長唄の地踊りを最低3曲以上披露し、屋台の大勢の曳き手がみな踊れるという点から、質・規模とも類がないと報告し、以来、「日本一の長唄・地踊り」と云われています。
- ・ 地踊りの主役となる女衆は、法被の片袖を脱ぎ、好みに色とりどりの柄の襦袢 じゅばん を見せます。
- ・ 男衆は、法被の裏地に好みの柄をあて いさ 粹を

楽しみ、また、錦絵などの手書きの肉襦袢にくじゅばんを着ける者もいて、法被の下の衣装に着目すると面白いと思います。

- また、下伝馬区、左車区の屋台には、舞台が付けられ上踊りが披露されます。
- 夏休み前から、踊りの師匠にみっちり稽古をつけられた、かわいらしい女の子が豪華な衣装を身にまとい、長唄の生演奏のもと一人で踊りを披露いたします。
- さて、動画にもあったように、屋台から突き出た「梃子棒」という長い丸太で舵をとります。
- 梃子棒は屋台の底で輪っばの車軸に括り付けられており、屋台の上にいる屋根方の合図と梃子長の指示により大勢の男衆が力を合わせ一気に舵を切り、屋台を廻します。
- この操作方法は、東海道の屋台のお祭りでは、藤枝大祭りが唯一だそうです。
- 大祭り2日目・3日目には、大祭本部観覧席が置かれる千歳交差点に屋台が次々と登場し、長唄地踊りと屋台廻しを披露する、大祭りのハイライトをご覧ください。
- 屋台の輪っばは、和松の太い幹を輪切りにしたものさんそうこうらんがただしの使い、「三層高欄型山車」の時代の名残りといわれ、3トンとも4トンともいわれる屋台を支えます。
- 屋台を動かすときの輪っばと車軸が擦れる「ギーッ」という音や、屋台を廻したときの路面に残る輪っばの削りくずの跡で屋台の重みを感じていただけるものと思います。
- この輪っばも、これだけの太さの和松が入手しにくくなり、岸和田のだんじり屋台に集成材のものが使われており、あれだけ激しい動きに耐えられるなら大祭りの屋台でも大丈夫だろうと、藤枝でも導入する区も現れています。これも時代の変化への適応ということでしょうか。
- また、狭い路地で曲がるときや飽波神社で奉納踊りを終えて屋台を回転させるときは、屋台をジャッキで持ち上げて重心に砲丸をかい、屋台をグルリと回します。屋台係の職人技です。
- さらに、各屋台の綱の先には「交渉員」という係がいて、屋台の曳き違いの仕方や踊りの順番、「しゃぎり」と呼ぶ鳴り物を入れるかなどを交渉して取り決め、屋台の曳

き違いが行われます。

- 時として、若い衆の勢いで綱がセンターラインを越えたとか、屋根が当たったとか、もめごとがおきます。中老団長や交渉員は収めるのに苦労しますが、大きな声では言えませんが隠れた祭りの見どころかもしれません。
- チラシ裏面の上に並んでいる「町印」という紋章は、その区(町)を象徴するもので、その町ならではの由来があります。
- 例えば、下伝馬区わちがの輪っばの町印は、田中城の大手口を下伝馬に開設したとき、城主さかいびんごのかみただとしの酒井備後守忠利が自ら馬を進めて工事を下知したと伝え、下伝馬の馬と忠利の馬くつわの轡を重ねてデザインされています。
- 藤枝大祭りについて詳しくは、チラシの表のQRコードから大祭連合会のホームページをご覧ください。
- また、大祭りの3日間は各屋台がどこにいるかをスマートフォンなどで簡単に確認できる、地図情報サービスのサイトも開設いたしますので、こちらもご覧ください。

【最後に (お祭りの意義)】

- 若い頃、大祭りに出るのは、“ハレ”の日の非日常を賑やかに楽しむことでした。
- そのうちに、町の人に顔と名前を覚えられ、声を掛けられ、世話をやかれ、役割を与えられて、町の一員として認められていき、地域で年代を超えたつながりができてきます。
- また、お祭りがあるがゆえに地元に住み続ける人や、中には、お祭りで出会い仲良くなって結婚するカップルもあります。
- このように、お祭りには、地域や人との関係をつくる力があります。
- これは、「社会関係資本」というものの一つではないでしょうか。
- 生成AIによりますと、人と人の関係性を資本として捉える考え方で、個人間のつながりを持つことで社会の効率性を高めることができる「信頼」「規範」「ネットワーク」といった社会組織を表し、社会的な関係への影響やつながりを通して得られるさまざまな資源、諸利益の価値を指すそうです。
- お祭りで、単に酔っぱらっておだを上げているだけでないことをご理解いただけたでしょうか。

- ・ 伝統文化の伝承ということにとどまらず、藤枝大祭りの持つ「価値」を次の世代へと受け継いでいければと考えております。
- ・ 五十海区の屋台は大塚工務店さんが建てました。その五十海の今回の中老団長は大塚さんです。
- ・ 是非、10月の藤枝大祭りにお出かけいただき、五十海区をはじめ各区の屋台曳き廻し、長唄・地踊りをお楽しみくださるようお願いし卓話といたします。ご清聴ありがとうございました。



《8月の事務局開局日時》

31	8/1	2	3	4
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
7	8	9	10	11
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
14	15	16	17	18
閉局	閉局	閉局	閉局	10:00～ 16:00
21	22	23	24	25
閉局	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
28	29	30	31	
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局

〒426-0037

藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21

TEL054-647-2300 FAX054-647-2040

E-mail: club1972@fujieda-rotary.org



ソングリーダー…… 石上 忠義君
ソング…… 我等の生業

四つのテスト



(担当/望月 隆司君)